

内部選考を行う奨学金について(第6回)

掲 載 日:2022年4月8日(金) ~ 申込締切日:2022年4月18日(月)必着

申 込 先:東京大学本部奨学厚生課民間奨学金担当 ※必要書類は郵送でご提出ください。

奨学会名	出願条件等 ※特別な指定がない限り、学年は2022年4月1日時点のもの。	他奨学金との重複	奨学金月額		推薦人数
公益財団法人 井上育英会	<p>〈課 程〉 学部 〈学 年〉 3年生以上 〈学 部〉 指定なし 〈国籍等〉 日本国籍を有する者 〈その他〉 (1) 学業成績優秀、心身健全であって、経済的理由により就学が困難な者。 (2) 内部選考を通過した場合に6月4日(土)に実施される財団の面接選考に出席できる者。</p> <p>※採用された場合、毎月第一水曜日に財団事務局に出向き奨学金を受領する。 ※卒業(貸与の終了)の翌月から起算して25年以内に返済。</p> <p>〈支給期間〉 ~ 正規の最短修業年限まで</p>	可	貸与	自宅 30,000円 自宅外 35,000円	3
中村積善会	<p>〈課 程〉 修士、博士、専門職 〈学 年〉 指定なし 〈研究科〉 指定なし 〈国籍等〉 指定なし(留学生を除く) 〈その他〉 (1) 優秀な学生で経済的理由によって就学が困難な者 (2) 自主的向学心に富み、勉学や生活全般を通じて態度、行動が良好で、国家社会に貢献しうる素質の見込みがある者 (3) 学校の内外を問わず、規律・規範を重んじ、勉学態度および行動が良好である者 (4) 以下の学生は対象外 ア. 出願時の年齢が40歳を超えて在学する者 イ. 勤務先から派遣されて在学している者 ウ. 学業に支障があるような定職又はアルバイトに従事している者 エ. 10月入学者で最終学年の者 (5) 学生本人の収入が修士・専門職課程は299万円、博士課程は340万円以下であること ※配偶者がいる場合には日本学生支援機構の第一種奨学金の収入基準を満たしていること</p> <p>〈支給期間〉 ~ 正規の最短修業年限まで</p>	可	給付	50,000円	1

<p>公益信託 岩井久雄記念 東京奨学育英基金</p>	<p>〈課程〉学部、修士、博士 〈学部〉工学部、理学部、農学部(生命科学分野に限る)、教養学部(理工学分野に限る) 〈研究科〉工学系研究科、情報理工学系研究科、理学系研究科、農学生命科学研究科(生命科学分野に限る)、総合文化研究科(理工学分野に限る)、新領域創成科学研究科、学際情報学府(理工学分野に限る) 〈学年〉学部3年、修士1年、博士1年 〈国籍等〉日本国籍を有する者 〈その他〉(1)理工学分野で学ぶ者。 (2)将来は日本の指導者の一人として国の発展の為に尽くそうとの志を持つ者。 (3)学業、人物ともに優秀であり、かつ健康である者。 (4)学費の支払いが容易ではない者</p> <p>※本奨学会の選考は成績を重視しており、倍率も高くなってまいります。 ※内部選考に通過した場合、指導教官に推薦書(文量はA4サイズの半分ほど)を作成いただく必要があります。推薦所見を書いていただける指導教員のいる者のみ申請してください。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで</p>	<p>不可</p> <p>※但し、貸与型奨学金は可</p> <p>※修学支援新制度の給付奨学金は併給不可、授業料減免は併給可。</p> <p>※日本学術振興会特別研究員採用者の応募不可</p>	<p>給付</p>	<p>学部 100,000円 院 120,000円</p>	<p>学部2 修士2 博士2</p>
<p>一般財団法人 野間文化財団</p>	<p>〈課程〉修士、専門職(2年制課程のみ) 〈研究科〉指定なし 〈学年〉1年 〈国籍等〉国籍不問 〈その他〉(1)人格高潔、志操堅固、学業成績優秀、身体強健で、家庭の資力が乏しい者。 (2)内部選考を通過した場合に6月2日または3日に実施される財団の面接選考に出席できる者。 (3)応募時に修士課程において留学の予定のある学生は不可</p> <p>※内部選考を通過した場合に、専攻分野(研究テーマ)についての1,000字の論文提出あり。 ※奨学金は3、6、9、12月の指定日に財団事務局から手渡し。給付日には同年度の奨学生間で近況報告会。 ※指導教員による推薦書が必要なので提出できる人のみ申請してください</p> <p>〈支給期間〉1年生の6月～2年生の3月まで(修士課程卒業までの22ヶ月間)</p>	<p>可</p>	<p>給付</p>	<p>30,000円</p>	<p>2</p>
<p>公益財団法人 味の素奨学会</p>	<p>〈課程〉学部、修士、博士 〈学部/研究科〉化学をはじめとする理系全般の各学部・研究科 〈学年〉学部3、4年、修士及び博士は学年不問 〈国籍等〉日本国籍の者、または永住者 〈その他〉学業人物ともに優秀で、旺盛な勉学意欲を有し、かつ経済的援助を必要とする者。</p> <p>※学部生は特にご注意ください→内部選考に通過したあと、財団への提出書類として指導教官による推薦書の作成が必要。内部選考に通過した場合、推薦書を教員に作成いただける者のみ申請すること。 ※返還:貸与終了月の翌月から起算して6ヶ月経過後、貸与期間の5倍以内の期間(最高15年限度)を定めて、全額返還。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで</p>	<p>可</p> <p>※修学支援新制度の給付奨学金・授業料免除ともに併給可</p> <p>※日本学術振興会特別研究員採用者の応募可</p>	<p>貸与</p>	<p>学部 自宅 30,000円 自宅外 35,000円</p> <p>大学院 自宅 40,000円 自宅外 45,000円</p>	<p>1</p>
<p>公益信託 日新製糖奨学育英基金</p>	<p>〈課程〉学部 〈学部〉医学部、工学部、理学部、農学部、教養学部(理工学分野に限る)、薬学部 〈学年〉4年制学科の4年生、6年制学科の6年生 〈国籍等〉指定なし(留学生を除く) 〈その他〉(1)東京都内に居住する者 (2)学業・人物ともに優秀かつ健康な者 (3)経済的事情により修学の継続が困難と認められる者</p> <p>※奨学生に採用となった場合、7月～8月開催予定の「贈呈式」「生活指導・激励のための懇親会」に必ず出席すること。 ※内部選考に通過した場合、指導教官に推薦書(文量はA4サイズの半分ほど)を作成いただく必要があります。推薦所見を書いていただける指導教員のいる者のみ申請してください。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで</p>	<p>可</p>	<p>給付</p>	<p>30,000円</p>	<p>1</p>